

**平成 28 年度滋賀県低炭素社会づくり賞(事業者行動計画書制度部門)
受賞事業者の取組実績**

○ダイハツ工業株式会社 滋賀（竜王）工場（竜王町）

- ・各建屋、ライン、工程毎に電力センサーを設置し、リアルタイムに電力使用量を把握する見える化を実施することにより、待機電力や突発的な使用電力の把握ができるようになるなど生産工程での省エネ改善を図った。
- ・これまでは、塗装工程の乾燥炉を一斉着火していたが、乾燥炉により待機時間（ロス）があるため、乾燥炉毎に必要なタイミングや品質確保面等からの検証・検討を重ね、ロスのない着火時間を見出し、その時間に着火することで待機時間（ロス）の減少など省エネにつながった。

○ＴＢカワシマ株式会社（愛荘町）

- ・輸送機器のシート生地などの内装用ファブリックの製造過程の生地の洗浄工程で発生する温排水をボイラーで加温して利用していたが、循環加温ヒートポンプを導入して既存施設との併用による蓄熱システムを構築することで、省エネ、コスト削減を実現した。
- ・事業所内での環境推進委員会の定期開催、昼休みの消灯、クールビズ、ウォームビズの推進等の環境活動を全社的に継続して実践している。

○トヨタ紡織滋賀株式会社（甲賀市）

- ・知恵と工夫で、全員参加で必要な時に、必要なエネルギーだけをつかい、必要なものをつくる「E-JIT（Just In Time）活動」を実践している。その一環として、環境道場（全従業員が体感習熟する場）の内容を、写真事例からエネルギーの無駄を発見し、対応方法を考え、理解する、「頭で考える」をコンセプトに進化させるなど、従業員の環境意識の醸成を図っている。
- ・全設備の最適な昇温時間を見極め、曜日季節ごとに昇温時間を設定することにより、無駄な待機電力を無くし、消費電力を低減させた。また、コンプレッサーのエアの低圧化を断続的に試験実験し、品質確保等の確認をして、エアの低圧化を実施した。

○株式会社日立建機ティエラ 生産本部（甲賀市）

- ・変圧器を高効率タイプに変更、事務所空調をガスヒートポンプタイプに変更、高効率照明への変更などにより事業所全体の省エネを進めるとともに、独自の環境適合製品アセスメント評価によりライフスタイル全体での製品による環境負荷の低減を図っている。
- ・従業員のエコ通勤を促進するため駐輪場の整備を進めることや、バイオ燃料であるＢＤＦフオークリフトを利用するなどの取組により従業員への啓発を含めた省エネ取組を実施している。